

令和3年度

6月の園だより

認定こども園 東能代幼稚園

いいもの みつけた！

ホールでカラー積み木を使い乗り物を作って遊んだり、鬼ごっこやかけっこ等しながら思い切り体を動かすなど好きな遊びを楽しんでいる子ども達です。思い切り遊んで汗をかけた後は着替えています。3歳児の子ども達も先生に手助けしてもらいながら着替えていて、徐々に脱ぎ着が上手になったり、汚れ物を袋に入れたりを頑張っています。出来た喜びを味わい、その繰り返しをしながら出来るようになっていく4・5歳児の子ども達です。自分で出来たという思いは、いろいろな活動へ進んで取り組める原動力にもなっていると思われます。一人で行えるようになる為に、どんな手助けがその子に合っているか見極めながら接していきたいと思っています。

また、雨の日が多いと予想される6月ですが、この時期ならではの遊びを楽しみながら、心豊かに過ごして欲しいと思っています。

<ゆり組>

廃材や紙を使って、自分のイメージを広げて制作遊びを楽しんでいます。紙飛行機を作っている子を見かけると・・・「どうやって作ったの?」「私もやってみたい!」と遊びがどんどん広がっていききました。一緒に作っていく中で「ここ難しいなあ・・・」「次はどうするんだっけ?」という声があがると「ここはこうやって折ってね」「紙飛行機は前を重くしたほうがいっぱい飛ぶよ!」とお互いに作り方を教え合う嬉しい子どもたちの姿もありました。その後は「お外に持っていこう!」「どっちが遠くまで飛ぶか競争しよう!」「風がいっぱい吹いてきたらチャンスだ!」と紙飛行機飛ばし大会が始まり夢中になって楽しんでいるところです。

自分のイメージや思いを形にしたり表現したりして楽しんでいる子どもたちです。色んなことを試したり工夫したりしながら遊びを進めていく子どもたちの姿を大切にしていきたいと思っています。

今月の保育のねらい

年少組 いろいろな遊びに興味を持ち、友達と好きな遊びを楽しむ。

年中組 新しい活動にも興味を持ちながら、友達との遊びの幅を広げていく。

年長組 友達と一緒にいろいろな場での自分を思い出し、工夫しながら楽しむ。

<もも組>

園庭に行くと、新しくできるようになった滑り台やブランコに喜び、「並んでたよ!」「1, 2, 3...10!交代だよ!」と順番に楽しんでいるももくみです。綿毛を見つけてフーッと吹いたり、みんなで「まてー!」とちょうちょうを追いかけたり、大きなミミズを見つけたら「へびみたいだね!」としゃがんで観察したり...春の自然に触れながら、身体いっぱい動かして楽しんでいます。お部屋では服や靴下などの形に切った画用紙にクレヨンでグルグル、かわいい模様を描いてから洗濯ばさみで干して遊びました。「私のあった!」と手を伸ばし、「そろそろ乾いたかな?」とお友達や先生と話し、干した洗濯物に興味津々の子ども達です。これからも“友だちと一緒に!”や触れ合いを楽しめるように力添えしてまいりたいと思っています。

<ちゅうりっぷ組>

風の気持ち良さを感じながら、お散歩を楽しみました。小鳥のさえずりに耳を傾けたり、空を飛んでいるところや、巣作りをしようとしているところなど鳥の様々な様子に出会うことが出来ました。「大きい鳥、羽をこうやって広げてたね〜」「バタバタしてたよ」「スーッとスピード出して飛んでいった鳥もいたよ!」「お空の上でくるくるまわってるのもいた」見てきた鳥を思い出しながら、両手を伸ばして動かし、走ったり、ぴょんぴょんジャンプしたり、鳥のまねっこをして遊びました。「小鳥さんの羽があるといいね!」と、包装紙に色紙で羽の模様をペタペタ貼ってそれぞれの素敵な羽が出来ました。羽を付けると、「ピピピッ・・・チチチッ・・・お山まで行くぞー!」「バタバタ気持ちいいね〜・・・ここは、鳥のおうちだよ。入ってもいいよ」なりきって遊んでいます。友達とのかかわりがたくさん生まれて、遊びがより楽しくなっていきますよう力添えしてまいりたいと思っています。